

## 佐伯総合建設(株) 安全協力会

### 第5回 「職長・安全衛生責任者教育」を開催しました

日 時： 1月 16日 (金) / 30日 (金) (2日間)  
9時30分～17時30分

場 所： 川辺町 やすらぎの家

参 加 者： 各協力会社 50名

講 師： (株)安全サービスセンター 所長 辻 宏夫 氏  
(佐伯総合建設(株)：外部講師)



佐伯総合建設(株)安全協力会では、建設現場で作業する一人ひとりが安全意識・安全知識を高め、「災害ゼロ」で建物を完成させ、お客様に気持ち良く安心してお引渡しができるよう、各協力会社の社員や作業者を対象に安全衛生教育を実施しております。

職長・安全衛生責任者教育は、安全衛生法第60条、規則第40条に規定される法律で定められた特別安全教育です。一般的には作業現場で指揮監督する立場の作業員(職長)や、元請等との連絡調整等を図る立場の作業員(安全衛生責任者)に対して教育を実施しますが、佐伯総合建設(株)安全協力会は、建設現場に入場する全ての作業従事者を対象に、安全衛生に関わる基礎知識やリスクに対する予測及び低減対策手法(リスクアセスメント、KY)を習得し、全員で建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS)を運用し、安全・安心な職場環境を造り上げ、より良く(品質)、より価値のある(コスト)、より早く(納期)、より安心(安全)な建物づくりを目指します。



講師 辻先生



講習の様子

#### ～受講者の感想より抜粋～

- ・本日7時間の演習をして頂きありがとうございました。普通僕ら職人が7時間も座っているのはとても苦痛でしょうがありません。しかし終わってみると案外早く終わったように感じたので、とても聞きやすい演習でした。今回の演習では、現場での自分のあり方をとても考えました。職長であったらみんなに気遣いを、一作業員であれば、人一倍責任を持って仕事をしようと思いました。
- ・自分のまわりの危険の多さに気づき、それを忘れる恐ろしさを知りました。
- ・安全は常に意識することによって、守られることを学びました。みんなが安全について意識しなくては、安全は作れないことを学びました。

協力会社の皆様ご参加ありがとうございました。

